

# 島根大学教育学部紀要総目録 (第1巻～第10巻)

## 教育科学篇

### 第1巻 (昭和42年12月)

- 井藤芳喜 理科の評価における若干の考察  
佐川紀子・井藤芳喜  
理科実験における「水の電解」の取扱い  
岡田三郎 低知能者の進路指導の一側面  
大上寛親 英文読解指導の一考察

### 第2巻 (昭和43年12月)

- 上田順一 テスト不安の教育心理学的研究 II ——児童の知能・学力との相関——  
大西俊江・上田順一  
テスト不安の教育心理学的研究 III  
——Over-achiever, Balanced-achiever, Under-achiever の比較——  
中山郁子 松江市における幼児教育に関する意識調査  
大上寛親 中学英語における関係代名詞の指導法 ——変形文法的アプローチ——  
井藤芳喜 大学入試における複合教科の評価について  
佐川紀子・井藤芳喜  
微小概念の発達と指導の可能性について

### 第3巻 (昭和45年2月)

- 野坂弥蔵・林 隆一  
教員養成大学における情報処理教育  
福岡彰・古川明信  
テレビセットを用いたオシロスコープ  
岡田三郎 分業の事例的研究  
中山郁子 大田市における幼児教育に関する意識調査  
大上寛親 英語教授における生成練習  
日比裕 複式学級における授業の研究 (I)  
井藤芳喜 理科教育におけるモデルの価値と利用  
上田順一 テスト不安の教育心理学的研究 IV ——中学生の知能、学力との相関——

### 第4巻 (昭和45年12月)

- 村田泰彦 家庭科教育における「生活」の概念 (I) ——研究の目的と方法——  
大上寛親 英文読解力の基礎指導  
大久保哲夫・若槻喜保  
精神薄弱児特殊学級に関する研究 (I) ——島根の実態より——  
日比裕 複式学級における授業の研究 (II)  
——3-4年複式「わかば学級」の実態と授業例——

- 井 藤 芳 喜 理科教育における教材削除の方法 ——物理教材に関して——  
 福 井 一 明・喜 多 村 望  
 学童の低体位施策に関する地区診断的研究  
 碓 井 エ イ 学校舞踊の創作に関する諸問題

## 第 5 卷 (昭和46年12月)

- 大 上 寛 親 変形文法を英語教育に応用する場合の問題点  
 大 久 保 哲 夫 精神薄弱幼弱特殊学級に関する研究 (Ⅱ)  
 鳥 田 雅 治 へき地教育の重要性と問題点 ——隠岐島教師の実態を中心として——  
 日 比 裕 複式学級における授業の研究 (Ⅲ)  
 ——とくに僻地における児童の抽象能力に注目して——  
 西 山 啓 交通安全教育考 ——その教育心理学的立場——  
 河 野 憲 善 科学の基礎構造と科学教育管見  
 井 藤 芳 喜 子どもの量概念の形成と比較能力の発達  
 西 岡 光 夫 和声指導法に関する一考察  
 小 林 昭 三 即興演奏指導法の研究  
 知 念 辰 朗 段階的音楽練習  
 碓 井 エ イ 学校舞踊の創作に関する諸問題 (Ⅱ)  
 福 井 一 明・織 奥 信 男・團 琢 磨・喜 多 村 望  
 学童の低体位地区に関する比較研究 (Ⅰ)  
 團 琢 磨 農村における子どもの遊びについて  
 渡 辺 悦 男 跳馬運動における宙返りを伴う運動技術の局面構造について  
 ——前転とびから1回半宙返りについて——  
 福 岡 彰・古 川 明 信  
 テレビセットを用いたオシロスコープ (Ⅱ)  
 林 隆 一・野 坂 弥 蔵  
 C A I に関する研究 (Ⅰ) ——学習プログラム選定法について——  
 山 下 晃 功 技術教育における木材加工 (Ⅰ) ——木材加工における二次元切削——

## 第 6 卷 (昭和47年12月)

- 小 滝 信 夫 精神薄弱児の脳波に関する研究 ——脳波図の診断的意味について——  
 日 比 裕・恩 田 元 穂  
 複式学級における授業の研究 (Ⅳ)  
 ——名賀小にみる児童の学習参加の様相と問題点——  
 松 尾 正 幸 イギリスにおける社会認識教育の一断面  
 ——中等学校における歴史教育を中心にして——  
 高 野 千 石 教科教育学に関する研究 (第1報)  
 ——教科教育学の構造と視点—主として自然科学教育の立場から——  
 井 藤 芳 喜 小学校低学年理科の問題点  
 小 林 昭 三 “わらべうた” の和声化に関する一考察  
 藤 井 文 子 歌唱における呼吸についての研究  
 日 野 圭 一 金管楽器の基礎奏法に関する研究  
 碓 井 エ イ 学校舞踊の創作に関する諸問題 (Ⅲ)

- 福井 一明・園 琢磨・織 奥 信 男・喜 多 村 望  
 学童の低体位地区に関する比較研究（Ⅱ）
- 盛 政 貞 人・久 我 俊 子  
 教材・教具の使用過程が学習効果に及ぼす影響について  
 ——電気そうじ機の実験授業成績——
- 林 隆 一 C A I に関する研究（Ⅱ） ——C A I システムの試作——

### 第 7 巻 （昭和48年12月）

- 大 上 寛 親 英語教育における言語活動へのアプローチ  
 三 野 栄 治 数学教育における記号表現の問題（Ⅰ） ——乗法の計算形式を例として——  
 高 野 千 石 教科教育学に関する研究（第2報）  
 自然科学教育における教育材料学の構想と教材分析の方法
- 井 藤 芳 喜 理科の評価の問題点と思考力・技能の評価基準の作成  
 井 藤 芳 喜・川 原 寄 人  
 子どもの重量概念の形成（そのⅠ） ——位置による重量の変化——
- 川 原 寄 人 西ドイツにおける初等理科教育 ——低学年における改革の動向——  
 森 山 俊 雄 日本語による歌唱法への一考察  
 碓 井 エ イ 学校舞踊の創作に関する諸問題 Ⅳ  
 渡 辺 悦 男 Kippbewegung に関する体系論的考察
- 盛 政 貞 人・中 山 義 弘  
 学習内容の構造が学習効果に及ぼす影響について  
 ——自転車の力の伝導のしくみの実験授業成績——
- 西 信 高 「養護・訓練」について

### 第 8 巻 （昭和49年12月）

- 山 下 政 俊・湯 浅 恭 正  
 子どもの学力の遅れの阻止と克服の問題
- 三 野 栄 治 数学教育における記号表現の問題（Ⅱ） ——「論理記号」考（その1）——  
 井 藤 芳 喜・岩 成 信 子・加 本 淳 夫  
 子どもの重量概念の形成について（その2）  
 ——種々の重量の考え方——
- 盛 政 貞 人・渡 辺 惇 子  
 学習内容の構造（とくに、根拠を加えた）が学習効果に及ぼす影響について  
 ——青少年の栄養の実験授業成績——
- 西 信 高 島根県における義務制実施にむけての諸問題（1）  
 ——未就学児及び特殊学級の現状と課題——

### 第 9 巻 （昭和50年12月）

- 山 下 俊 政・湯 浅 恭 正  
 過疎・へき地における子どもの生活と学習

- 今谷 順重 概念的探究法にもとづく新しい単元構成のあり方  
——TABA 社会科における Idea-Oriented Unit をてがかりとして——
- 三野 栄治 数学教育における記号表現の問題(Ⅲ) ——「論理記号」考(その2) ——
- 井藤 芳喜 正しい熱概念を得る熱伝導の実験
- 川原 寄人 小学校における熱概念の指導法研究(Ⅰ) ——熱伝導と対流に関する実態調査——
- 斎藤 重徳 島根県におけるスポーツ活動の現状と課題
- 岡田 三郎 新進路指導(Ⅰ)
- 盛政 貞人・佐藤 洋一  
学習内容の構造(とくに実物観察など)が学習効果に及ぼす影響について  
——鉱物のみわけかたの実験授業成績——
- 野坂 弥蔵 教育情報処理の一例
- 大国 博昭・中山 義弘  
技術科の教授=学習内容に関する研究(V)  
——回転モーメント(トルク)の教材について——
- 大国 博昭・中山 義弘・多久 和興基  
技術科教育の諸問題 ——島根県の教員の意識調査を中心にして——
- 西 信高 「生活科」における「精神薄弱児」教育観と教科概念
- 西 信高・田村 静樹・若槻 喜保  
「自閉的傾向」をもつ一ちえおくれ特殊学級児童の発達(Ⅰ)  
——集団と個のかかわりあいと絵画の変容——

## 第 10 巻 (昭和51年12月)

- 山下 政俊・今谷 順重・石田 秀孝  
教育評価の今日的課題
- 盛政 貞人 初認の優勢傾向について
- 野坂 弥蔵・杉井 宗治  
学習効果の評価
- 田中 瑩一 幼児の談話語にみられる発話の種類
- 井藤 芳喜 演繹的方法により「落下の法則」を導きだす学習
- 太田 昌子・久我 俊子・杵多由美子  
家庭科における視聴覚教材利用の効果について  
——中学校保育領域の場合——
- 藤岡 正春 柔道の基礎的研究
- 岡田 三郎 新進路指導(Ⅱ)
- 西 信高 島根県における義務制実施にむけての諸問題(2)  
障害乳幼児のスクリーニング及び指導機関について

# 島根大学教育学部紀要総目録 (第1巻～第10巻)

## 自然科学篇

### 第1巻 (昭和42年12月)

- 酒見次郎 沃素の核四極共鳴についての研究 I ——共鳴線に対する核の環境の影響——  
野坂弥蔵 切換によって生ずる自励振動  
高野千石 有機溶媒の誘電性に関する研究 I  
秋山優 南極産地上藻類について  
盛政貞人 けん引用役畜に適する生体条件に関する内外の諸業績(綜説) I  
三浦清 山陰中部における後期白亜紀乃至古第三紀の火成活動

### 第2巻 (昭和43年12月)

- 菊部孝 関数空間の一樣構造及び連続条件  
高野千石 有機溶媒の誘電性に関する研究 II  
秋山優・佐川紀子 日本産好気性ならびに土壌藻類の生態学的研究  
瀬戸武司 人培養細胞株の増殖におよぼす Phytohemagglutinin の影響  
盛政貞人 けん引用役畜に適する生体条件に関する内外の諸業績(綜説) II  
三浦清 島根半島産松脂岩について  
酒見次郎 沃素の核四極共鳴についての研究 II ——ガンマー線照射による影響——  
福岡彰・古川明信 三角波電圧多重掃引オシロポーラログラフの試作

### 第3巻 (昭和45年2月)

- 高野千石 有機溶媒の誘電性に関する研究 III 有機2成分混合系の粘度の新理論式  
瀬戸武司 イモリの腹水にみられる遊離細胞の様相と増殖能  
秋山優 沖縄産の好気性藻類ならびに土壌藻類  
盛政貞人 役畜のけん引機構に関する研究  
三浦清 島根半島大歳産流紋岩中の松脂岩包有岩の岩石学的意義  
酒見次郎 石英およびロッシェル塩単結晶のピエゾ線について

### 第4巻 (昭和45年12月)

- 酒見次郎 ピエゾラインについての研究 I 温度依存性  
野坂弥蔵・林隆一・桜井敏夫・田中千秋 コンクリート杭の打込みによる地盤ならびに構造物の振動  
高野千石 有機溶媒の誘電性に関する研究 IV 高野粘度式と他の粘度式との比較  
錦織禎徳 ポリエチレンオキシドと界面活性剤の相互作用  
藤江奏 インスタントラーメンの貯蔵における変化について  
秋山優 北極圏アラスカ・カナダ・グリーンランドの土壌藻類

- 瀬戸 武司 イモリ腹水中の遊離細胞におけるDNA合成  
 盛政 貞人 役畜による合理的なけん引方法に関する内外の諸業績  
 三浦 清 島根県七瀬周辺の古浦層に含まれる片麻岩礫とその地質学的意義

### 第 5 巻 (昭和46年12月)

- 荻部 孝 同程度連続な写像族上の位相  
 酒見 次郎 ピエゾラインの研究 II ロッシェル塩について  
 野坂 弥蔵・林 隆一・桜井敏夫・田中千秋  
 コンクリート杭の打込みによる地盤ならびに構造物の振動 II.  
 大国 博昭 平歯車の摩耗に関する基礎的研究 I 摩耗が歯形および歯元応力におよぼす影響  
 高野 千石 有機溶媒の誘電性に関する研究 V  
 多成分系溶媒混合物の光屈折率に関する諸式の検証と比較考察  
 錦織 禎徳 高分子溶液中での繊維の ζ 電位測定  
 藤江 奏 食品中のカルシウム利用効率に関する研究  
 秋山 優 ブラジル産のスマレモ科植物について  
 瀬戸 武司 イモリの腹水にみられる遊離細胞の食細胞活動  
 盛政 貞人 役畜のけん引機構に関する研究  
 三浦 清 山陰・北陸グリーンタフ地域における新第三紀中新世粗粒玄武岩の岩石化学的地域性

### 第 6 巻 (昭和47年12月)

- 藤原 茂 ある semimodulated lattice について  
 藪内 稔 逐次パターン認識系 I 特徴選択・順序づけのためのディバージェンス,  
 およびチャーノフの距離について  
 福間 彰 マシン・ディクショナリの小型計算機による設計  
 野坂 弥蔵・林 隆一・桜井敏夫・田中千秋  
 自動織機の振動絶縁  
 大国 博昭 ころがり-すべり接触における摩耗の基礎的研究 (I)  
 高野 千石・川原 寄人  
 有機溶媒の誘電性に関する研究 VI  
 水-ピリジン系およびピリジン-ジオキサン系における分子錯体形成  
 錦織 禎徳 高分子電解質溶液中における繊維の ζ 電位測定  
 藤江 奏 L-アスコルビン酸の安定性に関する研究 (I)  
 瀬戸 武司 両生類体細胞染色体のらせん構造  
 三浦 清 島根県大田市五十猛地区の安山岩に含まれる斑れい岩質包有岩

### 第 7 巻 (昭和48年12月)

- 酒見 次郎 ロッシェル塩結晶におけるピエゾライン  
 野坂 弥蔵・林 隆一  
 加速度波形の積分について  
 福間 彰 直流回路しゃ断時の電圧・電流特性について (I)  
 山下 晃功 蛍光照射による木質材料の退色  
 高野 千石・黒崎 行雄  
 有機溶媒の誘電性に関する研究 VII 多成分系溶媒の屈折率分散に関する理論

- 秋山 優 山陰地方の海岸砂浜の土表性藻類の生態学的研究  
 瀬戸 武司 両生類幼生の成長におよぼす個体密度の効果について  
 三浦 清 島根半島およびその周辺地域における飛驒隠岐変成帯の分布についての考察

## 第 8 巻 (昭和49年12月)

- 林 隆一・鳥居 脩  
 エルモ型液封じ式ポンプの実験的研究  
 野坂 弥蔵 振動公害の評価法について  
 錦織 禎徳・山科 隆子  
 疎水性繊維に対する親水性汚水の付着におけるポリエチレンオキシドの効果  
 高野 千石・黒崎 行雄  
 有機溶媒の誘電性に関する研究 VIII  
 屈折分散と赤外の吸収スペクトルとの対応  
 瀬戸 武司 両生類および哺乳類培養細胞の分裂時における仁の検出  
 秋山 優 南極リュツオホルム湾沿岸露岩帯の藻類植生 (予報)  
 三浦 清 山陰グリーンタフ地域に見られる新第三紀火山岩の岩石化学的地域性

## 第 9 巻 (昭和50年12月)

- 酒見 次郎 ロッシェル塩結晶におけるピエゾラインの成因  
 錦織 禎徳 ポリエチレンオキシド水溶液の毛細管における流動特性  
 高野 千石 有機溶媒の誘電性に関する研究 IX 超低周波における誘電分散  
 曾我部 国久  $\gamma$ 線照射された  $\text{BF}_3$  単結晶に生じた  $\text{BF}_2$  radical の ESR 研究  
 秋山 優 南極スカルプスネス舟底池のプランクトンと湖底堆積物

## 第 10 巻 (昭和51年12月)

- 野坂 弥蔵 渦巻ポンプインペラの固有振動数測定ならびに加速度波形の積分  
 福間 彰 マイクロ・コンピュータMA-1号の試作  
 林 隆一 FACOM270-20 上への LISP の実現  
 林 隆一・片岡 新二・山崎 格  
 XYプロッタ用アプリケーションプログラムの開発  
 錦織 禎徳 ドデシル硫酸ナトリウム水溶液中でのポリビニルアルコールの固-液界面への吸着  
 曾我部 国久 ガンマ線照射した  $\text{NH}_3 \cdot \text{BF}_3$  と  $\text{ND}_3 \cdot \text{BF}_3$  中に生じたラジカルの ESR 研究  
 藤江 奏 L-アスコルビン酸の安定性に関する研究 (II)  
 瀬戸 武司 ヒナバタの減数分裂前期染色体の細胞学的研究  
 大谷 和寿・久保田 康毅  
 $\text{PWC}_{170}$  と持久走の相関について

# 島根大学教育学部紀要総目録 (第1巻～第10巻)

## 人文・社会科学篇

### 第 1 巻 (昭和42年12月)

- 小林 定義 ペイターの文体と文体論  
西山 啓 交通事故防止にかんする社会心理学的研究  
——集団規準と個人の態度形成について——  
久松 昌 範 政治意識の研究 ——政党支持別にみた人生観の社会的性格類型について——  
天野 茂 時 観自在菩薩 (Āryāvalokiteśvara) 像の考察  
河野 憲 善 遊行二十四祖御修行記 (上)

### 第 2 巻 (昭和43年12月)

- 西山 啓 自動車走行時における運転者の速度感覚に関する研究  
久松 昌 範 政治意識の研究(Ⅱ)  
——過疎地域における農民の政治意識と社会的性格——  
小林 定義 ペイターにおける文体の問題(Ⅱ)  
水野 信 男 ユダヤ音楽の研究 ——宗教歌の旋律型と旋法について——  
藤井 文 子 ソルフェージュ指導におけるエンリッチメントについての一試案  
河野 憲 善 遊行二十四祖御修行記 (中)  
天野 茂 時 島根県における如来像 (Tathāgata) の考察

### 第 3 巻 (昭和45年2月)

- 古賀 精 一 古事記覚書 (一) ——その本文批判について——  
野津 栄 天平時代における「王羲之」  
野本 晃 史 九州西海地区を中心とする観光客流動とその滞留地点 (1965年前後)  
水野 信 男 コプト音楽の歴史  
吉田 功 シューマンとアイヒェンドルフ ——リーダークライス作品39について——  
鈴木 英 允 *Death of a Salesman* 批評の問題点  
西山 啓 自動車の高速運転にともなう乗務員の心理的生理的負荷に関する一研究  
——東名高速道路と一般国道との比較を中心として——  
久松 昌 範 政治意識の研究(Ⅲ) ——過疎地域の住民の政治的行動——  
山本 俊 磨 態度理論における Summation 説と Balance 説の実験的研究

### 第 4 巻 (昭和45年12月)

- 中川 政 樹 「政治階級」論と民主主義の変質  
田中 瑩 一 和泉式部日記の心情表現をめぐって ——文体観察の一視点——  
吉田 功 ヴォルフとアイヒェンドルフ  
小林 定義 ペイターにおける文体の問題 (Ⅲ)  
西山 啓 自動車運転による心身機能におよぼす影響  
——タクシー乗務員の始業～終業時における心理諸反応の比較を中心として——



鯨岡 峻 見ること

中山 郁子・藤江 奏

食物の嗜好傾向と性格に関する研究 (I)

### 第 5 卷 (昭和46年12月)

小林 定義 イギリス・ルネッサンス詩の憂愁 (I)

中川 政樹 「イタリア・リソルジメント」研究の諸問題

——リソルジメントの解釈を中心として——

石野 真 デザインに関する試論

中山 郁子・藤江 奏

食物の嗜好傾向と性格に関する研究 (II)

山田 政美 トマス・キッドの文法—— - I N G 形—— (その I)

山本 俊磨・若槻 京子

協同と競争に関する実験的研究 (I)

——グループ内およびグループ間の協同競争について——

### 第 6 卷 (昭和47年12月)

北 恭昭 国立国会  
図書館蔵 百舌往来の字音 (I)

古賀 精一 古事記覚書 (二)

小林 定義 郷愁の人ペイター

猪野 郁子・藤江 奏

食物の嗜好傾向と性格に関する研究 (III)

古野 美那子 ズボン形態の地域的比較研究

大西 俊江 幼児のロールシャッハ反応 (I)

鯨岡 峻・鯨岡 和子

誘導運動に於ける経験の問題 (I)

水野 信男 ユダヤ教会歌とグレゴリオ聖歌

米原 智 幼児の描画指導について

石野 真 Paul Klee の “Pädagogisches Skizzenbuch” について

### 第 7 卷 (昭和48年12月)

北 恭昭 国立国会  
図書館蔵 百舌往来の字音 (II)

山下 政俊 教授科学研究の現状と課題 (I)

松井 保 古典命題論理の公理に関する前公理的な問題

山田 政美・山本 昭

日本語受動態の構造と意味

野本 晃史 西中国山地の観光客流動と観光客滞留拠点の地理的性格

水野 信男 旧約聖書のエクフォネティック記号について ——ユダヤ音楽研究III——

吉田 功 シューマンの後期の作品 ——レーナウの詩による作品90について——

藤江 奏・猪野 郁子

食物の嗜好傾向と性格に関する研究 (IV)

第 8 卷 (昭和49年12月)

- 小林 定義 近代文学における「永遠」の一相 ——ポーとペイターとウルフをめぐって——  
山本 俊磨 対人魅力 ——類似性と関心度——  
鯨岡 峻 誘導運動と概念的枠組  
山田 政美 アメリカ英語の呼び掛け語の構造 ——その社会言語学的アプローチ——  
水野 信男 歌唱形態について ——ユダヤ音楽研究IV——  
大原 豊彦 ソノグラフによる声楽発声の考察

第 9 卷 (昭和50年12月)

- 上田 正行 伊東 静雄 論 ——その詩法について——  
松井 保 自然数の構成に関する一考察  
水野 信男 「離散」と音楽 ——ユダヤ音楽研究V——  
山田 政美 英語における縮約

第 10 卷 (昭和51年12月)

- 上田 正行 『吾輩は猫である』試論  
中川 政樹 ジョリッティにおける自由主義と民主主義 (←)  
鯨岡 峻・堤 雅雄  
数の比較判断とその眼球運動パターン  
堤 雅雄 攻撃的行動と施設の現状  
猪野 郁子・藤江 奏  
食物の嗜好傾向と性格に関する研究 (V)  
松浦 道子 つめえり学生服に対するイメージに及ぼす要因について  
山本 真一 エンゲル法則と発現状態  
山田 政美 現代英語の属格  
銭本 健二 キーツの詩と儀式的構成 ——「死と再生」のモチーフをめぐって——  
水野 信男 コプト音楽の形態 ——コプト典礼とその音楽——  
吉名 重美 組曲についての一考察